

ご挨拶

呉JCスマート室

室長 川本 昌生

私は2014年に呉青年会議所に入会し、幹事、補佐など様々な役をさせてもらい2018年には、広報委員長として理事を務めさせて頂き生涯の財産ともいえる体験、学びの1年を過ごさせて頂きました。

2018年の呉と言えば、西日本豪雨災害の被害を受けた年でもあり、改めて自然の力の凄さを認識いたしました。

その年の青年会議所の活動にも影響をもたらし、事業の中止や延期などもあり悔しい思いをした事を今でも覚えています。

また、昨年は新型コロナウイルスにより、大きな生活の変化を強いられました。

今年度、私が室長として担当する高村委員長の委員会は、そういった突然と降りかかって来る『脅威への備え』をキーワードに、呉のまちの人達がどのような意識と知識を持って生活してもらう事が大切であるか考え、脅威を身近な物として委員長と共にしっかりと向き合っていきたいと思えます。

そしてもう1つの担当である、志々田委員長の委員会は呉青年会議所の仲間を集めて育てる委員会です。

私にとってアカデミー委員会は、とても思い出深い委員会の1つで、入会し初めて委員会配属し幹事の役をさせて頂きました。

当時の委員長や同じ委員会メンバーの方々に、丁寧に教えて貰いながら学びある1年を過ごさせて頂きました。

このアカデミー委員会は、とても重要な委員会で、やはりどんなに素晴らしい事業をしても人数が少ないと影響力も小さくなってしまいますので、人数の減少は重要な問題です。

また、今年度は女性会員の獲得を目標としており、違った感性を持つ仲間を増やしていきたい呉青年会議所が更なる進化を遂げていける様に、委員長と共に1年間歩んでいきたいと思えます。